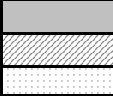


生協労連男女共同参画社会アンケート(06年9月)
男女・雇用形態別 %データ (内閣府調査比付)


 * 50%以上
 * 注目(相対的に高め)
 * 注目(相対的に低め)

問1 あなたは、今からあげる分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか

(ア)家庭生活

項目	正規男	正規女	パート女
男性の方が非常に優遇されている	7.4	20.5	16.6
どちらかといえば男性の方が優遇されている	36.8	43.8	55.6
平等	33.7	15.1	16.6
どちらかといえば女性の方が優遇されている	7.9	6.8	4.9
女性の方が非常に優遇されている	2.1	1.4	0.4
わからない	9.5	12.3	3.1
無回答	2.6	0.0	2.7

常勤比率44%で補正

生協男	生協女補
6.6	18.3
37.9	50.4
33.6	15.9
7.6	5.8
1.9	0.9
9.0	7.2
3.3	1.5

内閣府調査

雇用者男	雇用者女
5.8	12.0
32.8	48.6
50.9	33.2
6.8	4.2
1.2	0.5
2.6	1.5

(イ)職場

項目	正規男	正規女	パート女
男性の方が非常に優遇されている	7.9	11.0	17.9
どちらかといえば男性の方が優遇されている	42.1	37.0	52.5
平等	31.1	32.9	16.1
どちらかといえば女性の方が優遇されている	10.0	9.6	1.8
女性の方が非常に優遇されている	1.6	0.0	0.4
わからない	4.2	8.2	7.6
無回答	3.2	1.4	3.6

生協男	生協女補
7.1	14.9
40.3	45.7
32.7	23.5
11.4	5.2
1.4	0.3
3.8	7.9
3.3	2.6

雇用者男	雇用者女
12.0	19.4
44.3	49.1
33.9	23.8
5.5	2.9
1.0	0.2
3.2	4.6

(ウ)学校教育の場

項目	正規男	正規女	パート女
男性の方が非常に優遇されている	1.6	2.7	4.5
どちらかといえば男性の方が優遇されている	12.1	12.3	22.0
平等	56.3	63.0	48.0
どちらかといえば女性の方が優遇されている	4.2	1.4	0.4
女性の方が非常に優遇されている	0.0	0.0	0.4
わからない	22.6	19.2	21.1
無回答	3.2	1.4	3.6

生協男	生協女補
1.4	3.7
11.8	17.7
55.5	54.6
4.7	0.9
0.0	0.3
23.2	20.2
3.3	2.6

雇用者男	雇用者女
1.2	3.2
9.7	14.9
74.1	65.8
3.6	1.8
0.7	0.3
10.7	13.8

(エ)政治の場

項目	正規男	正規女	パート女
男性の方が非常に優遇されている	28.4	54.8	36.8
どちらかといえば男性の方が優遇されている	42.6	30.1	46.2
平等	15.3	9.6	4.9
どちらかといえば女性の方が優遇されている	0.5	0.0	0.0
女性の方が非常に優遇されている	0.0	0.0	0.0
わからない	11.1	5.5	10.3
無回答	2.1	0.0	1.8

生協男	生協女補
26.5	44.7
44.1	39.1
14.2	7.0
0.9	0.0
0.0	0.0
11.8	8.2
2.4	1.0

雇用者男	雇用者女
24.1	38.2
42.3	43.4
26.2	11.5
1.7	0.6
0.2	0.2
5.5	6.2

(オ)法律や制度の上

項目	正規男	正規女	パート女
男性の方が非常に優遇されている	10.5	20.5	15.7
どちらかといえば男性の方が優遇されている	38.9	39.7	52.5
平等	24.7	16.4	13.9
どちらかといえば女性の方が優遇されている	10.5	8.2	3.1
女性の方が非常に優遇されている	0.5	1.4	0.0
わからない	12.6	13.7	12.1
無回答	2.1	0.0	2.7

生協男	生協女補
10.4	17.8
36.5	46.9
25.6	15.0
11.8	5.4
0.9	0.6
12.3	12.8
2.4	1.5

雇用者男	雇用者女
8.1	14.0
30.1	39.7
50.6	31.5
5.8	3.4
0.9	0.3
4.5	11.1

(カ)社会通念・慣習・しきたりなど

項目	正規男	正規女	パート女
男性の方が非常に優遇されている	18.4	41.1	32.7
どちらかといえば男性の方が優遇されている	52.1	50.7	58.7
平等	14.7	4.1	2.2
どちらかといえば女性の方が優遇されている	6.8	2.7	0.0
女性の方が非常に優遇されている	0.0	0.0	0.0
わからない	5.8	1.4	4.0
無回答	2.1	0.0	2.2

生協男	生協女補
18.5	36.4
52.1	55.2
13.7	3.1
6.6	1.2
0.5	0.0
6.2	2.9
2.4	1.3

雇用者男	雇用者女
19.7	30.2
52.6	53.2
21.1	10.6
3.1	1.2
0.4	0.3
3.2	4.5

問2 では、あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか

項目	正規男	正規女	パート女
男性の方が非常に優遇されている	6.8	19.2	15.2
どちらかといえば男性の方が優遇されている	61.6	69.9	73.1
平等	16.3	4.1	4.0
どちらかといえば女性の方が優遇されている	6.3	2.7	1.8
女性の方が非常に優遇されている	0.5	0.0	0.0
わからない	7.4	4.1	5.8
無回答	1.1	0.0	0.0

生協男	生協女補
6.6	17.0
59.7	71.7
16.6	4.1
8.5	2.2
0.5	0.0
6.6	5.1
1.4	0.0

雇用者男	雇用者女
8.4	14.2
61.1	70.2
25.1	12.9
4.1	1.4
0.4	0.3
1.1	1.1

- 1) 男性優遇感が多いのは、(社会通念)、(政治)。次に(職場)、(家庭)・(法律制度)の順。
(学校教育)では平等感が多い。
- 2) 男女とも男性優遇とと思っているが、男女間には程度のズレがある。
問2 「男性優遇」：生協女89% > 雇用者女74% > 雇用者男70% > 生協男66%
「平等」：雇用者男25% > 生協男17% > 雇用者女13% > 生協女4%
「女性優遇」：生協男9% > 雇用者男5% > 生協女2% > 雇用者女2%。
- 3) 生協労働者は、内閣府調査と比べ「平等」は男女とも低い。
女性では「男性優遇」が高め。ただし(職場)について正規女性は低め。
男性では「男性優遇」はほぼ同等だが、「女性優遇」が相対的に高め。(職場)と(法律制度)で1割こえる。
- 4) 「生協職場も男性優遇ではあるが、社会一般よりは女性の就労全般を支える制度・配慮あり。しかし、雇用形態による差別は温存されており、逆により見えやすい面も。一方で、女性就労に対する制度・配慮を女性優遇とみる部分が男性の中に少数であるが存在」という状況が反映されているのではないか。

問3 今後、あなたが、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために最も重要と思うことは何でしょうか。この中から1つお答えください。

項目	正規男	正規女	パート女
法律や制度の上での見直しを行い、女性差別につながるものを改めること	15.3	4.1	15.7
女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、慣習・しきたりを改めること	26.8	39.7	28.7
女性自身が経済力をつけたり、知識・技術を習得するなど、積極的に力の向上を図ること	7.9	11.0	15.2
女性の就業、社会参加を支援する施設やサービスの充実を図ること	20.5	24.7	24.2
政府や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実すること	10.0	12.3	9.4
その他	7.4	5.5	2.2
わからない	11.6	2.7	4.5
無回答	0.5	0.0	0.0

生協男	生協女補
14.2	10.6
26.5	33.6
9.0	13.4
20.9	24.4
10.0	10.7
7.6	3.7
10.9	3.7
0.9	0.0

雇用者男	雇用者女
13.9	10.6
31.1	32.2
20.5	21.5
13.6	20.0
13.0	10.9
2.1	0.6
5.8	4.2

1) 「社会通念」がいずれも最多。男女とも意識変革の必要性で一致。
2) 内閣府調査では「女性自身」が2番だが、生協では低く(特に男性)、具体的な就業支援サービスを求めている。
3) 重要な役職への割合も優先度は低い。

問4 これらの言葉のうち、あなたが見たり聞いたりしたことがあるものを全てあげてください。

項目	正規男	正規女	パート女
男女共同参画社会	70.5	89.0	37.1
女性差別撤廃条約	30.0	39.7	14.3
ポジティブ・アクション(積極的改善措置)	32.6	54.8	12.9
ジェンダー(社会的・文化的につくられた性別)	51.6	78.1	22.8
見たり聞いたりしたものはない	12.1	2.7	6.6
わからない	6.3	0.0	6.3
無回答	1.6	2.7	0.0

生協男	生協女補
67.8	60.0
30.3	25.5
31.3	31.3
50.2	47.1
12.8	4.9
6.6	3.5
1.4	1.2

雇用者男	雇用者女
62.4	53.8
36.4	32.0
19.9	19.2
26.8	28.3
21.7	24.9
2.3	2.3

1) 内閣府調査から2年後であることを考えると、生協労働者の認知度は世間並みか。
2) 女性差別撤廃条約の低さ、パートでの低さは今後の課題。

問5 一般的に女性が職業をもつことについて、あなたはどのようにお考えですか。この中から1つお答えください。

項目	正規男	正規女	パート女
女性は職業をもたない方がよい	2.6	2.7	1.3
結婚するまでは職業をもつ方がよい	3.2	0.0	1.3
子どもができるまでは、ずっと職業を続ける方がよい	6.3	2.7	3.1
子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい	38.9	60.3	47.1
子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい	23.7	11.0	35.9
その他	17.4	13.7	6.7
わからない	5.8	6.8	4.0
無回答	2.1	2.7	0.4

生協男	生協女補
3.3	2.0
2.8	0.8
5.7	3.0
40.8	52.9
22.7	24.9
17.1	9.8
5.7	5.3
1.9	1.5

雇用者男	雇用者女
2.3	0.9
6.9	3.2
10.4	6.2
42.4	50.9
33.3	34.6
2.2	1.8
2.5	2.3

1) 女性の就業にとって、子育て期をどうするか、男性との意識のズレ、就業支援・再雇用が、やはり大きな問題。

結婚、家庭、離婚についてあなたのご意見をお伺いします

(ア)結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい

項 目	正規男	正規女	パート女
賛成	50.2	58.9	55.6
どちらかといえば賛成	25.6	24.7	25.1
どちらかといえば反対	11.4	6.8	12.1
反対	3.8	2.7	2.2
わからない	5.7	2.7	4.9
無回答	0.9	4.1	0.0

生協男	生協女補
52.6	57.1
25.6	24.9
11.4	9.8
3.8	2.5
5.7	4.0
0.9	1.8

雇用者男	雇用者女
47.3	57.1
27.3	24.6
13.3	11.2
9.6	4.6
2.6	2.5

1) 女性の方が結婚から自由。
2) 内閣府調査と生協労働者との違いが少ない。

(イ)夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである

項 目	正規男	正規女	パート女
賛成	2.1	1.4	1.8
どちらかといえば賛成	20.0	13.7	13.9
どちらかといえば反対	26.3	20.5	33.6
反対	30.5	50.7	40.8
わからない	19.5	11.0	9.4
無回答	1.6	2.7	0.4

生協男	生協女補
2.4	1.6
19.0	13.8
28.0	27.9
30.3	45.2
19.0	10.1
1.4	1.5

雇用者男	雇用者女
9.3	5.4
35.9	23.5
26.4	34.0
20.6	32.9
7.7	4.2

1) 内閣府調査では、男の45%が未だに賛成。
2) 生協労働者は男女とも反対が高め。

(ウ)女性は結婚したら、自分自身のことより、夫や子どもなど家族を中心に考えて生活した方がよい

項 目	正規男	正規女	パート女
賛成	3.7	0.0	2.7
どちらかといえば賛成	18.9	20.5	22.9
どちらかといえば反対	26.8	20.5	29.6
反対	32.6	47.9	38.6
わからない	15.8	8.2	5.8
無回答	2.1	2.7	0.4

生協男	生協女補
3.8	1.5
19.4	21.8
26.5	25.6
33.6	42.7
14.7	6.9
1.9	1.5

雇用者男	雇用者女
13.1	8.8
31.9	30.6
31.7	36.5
15.2	20.0
8.0	4.2

1) 生協でも内閣府調査でも(イ)と比べて女性は賛成が微増。男性はほぼ変化なし。

(エ)結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない

項 目	正規男	正規女	パート女
賛成	27.4	42.5	26.0
どちらかといえば賛成	20.5	19.2	22.9
どちらかといえば反対	20.5	23.3	27.8
反対	12.6	6.8	5.8
わからない	17.9	5.5	16.6
無回答	1.1	2.7	0.9

生協男	生協女補
26.5	33.2
19.4	21.2
21.8	25.8
13.3	6.3
18.0	11.7
0.9	1.7

雇用者男	雇用者女
23.3	26.3
22.5	24.3
26.5	30.8
20.5	12.6
7.1	6.0

1) 正規女の賛成高め。
2) 生協労働者の反対、低め。

(オ)結婚しても相手に満足できないときは離婚すればよい

項 目	正規男	正規女	パート女
賛成	18.9	45.2	24.7
どちらかといえば賛成	26.8	28.8	27.8
どちらかといえば反対	20.5	12.3	19.7
反対	13.2	2.7	7.2
わからない	18.9	9.6	20.2
無回答	1.6	1.4	0.4

生協男	生協女補
19.4	33.7
27.5	28.2
20.4	16.5
12.8	5.2
18.5	15.5
1.4	0.9

雇用者男	雇用者女
26.2	28.8
26.7	33.5
25.6	21.8
12.7	8.8
9.0	7.1

1) 男性より女性(特に正規女)に賛成多い。
2) 生協労働者では、男は賛成低め。反対は男女とも低め。

問8

あなたの今の職場では、仕事の内容や待遇面で、女性は男性に比べ不当に差別されていると思いますか。別にそのようなことはないと思いますか。

項目	正規男	正規女	パート女
不当に差別されていると思う	15.3	21.9	21.1
そのようなことはないと思う	71.1	69.9	55.6
わからない	13.7	8.2	22.9
無回答	0.0	0.0	0.4

生協男	生協女補
14.7	21.4
69.7	61.9
15.2	16.4
0.5	0.3

男	女
13.5	15.2
78.6	79.1
7.9	5.7

1) 「ない」が内閣府調査で8割、生協で6～7割で、どちらも多数。
2) 「ある」は1～2割。生協女の「ある」は、やや高め。

問8 - 1 「不当に差別されていると思う」と答えられた方へ[2つまで]

*それは具体的にどのようなことですか？

項目	正規男	正規女	パート女
賃金に差別がある	17.2	18.8	70.8
昇進・昇格に差別がある	27.6	50.0	25.0
能力を正當に評価しない	17.2	18.8	37.5
補助的な仕事しかやらせてもらえない	20.7	0.0	6.3
女性を幹部職員に登用しない	27.6	12.5	14.6
結婚したり子どもが生まれたりすると努め続けにくい雰囲気がある	20.7	12.5	6.3
女性は定年まで勤め続けにくい雰囲気がある	6.9	12.5	4.2
教育・訓練を受ける機会が少ない	10.3	31.3	12.5
その他	6.9	12.5	2.1
わからない	6.9	0.0	0.0
無回答	3.4	0.0	2.1

生協男	生協女補
18.8	47.9
28.1	36.0
15.6	29.3
18.8	3.5
25.0	13.7
25.0	9.0
6.3	7.8
9.4	20.8
6.3	6.7
6.3	0.0
6.3	1.2

男	女
48.0	62.5
27.6	29.2
24.4	33.3
20.5	16.7
18.1	5.8
11.0	18.3
13.4	6.7
6.3	5.0
3.9	3.3
0.0	0.0

1) 内閣府調査では、「賃金」がダントツ。生協では正規とパートで逆評価。
2) 生協職場の差別イメージ：
「セパともメインの仕事を与えられるが、教育の機会が少ない」
「正規女は評価はされても、幹部に登用されず昇進昇格差別がある」
「パートは賃金差別があり、正當に評価されず、昇進昇格しない」

問9

あなたはこの1～2年の間に自分の職場でパワーハラスメント(上司・先輩が職権を背景に、業務の範疇を超えて、人格と尊厳を侵害する言動・いじめ)や、セクシュアル・ハラスメントを体験したり、見聞きしたことがありますか。

項目	正規男	正規女	パート女
両方ある	12.6	19.2	10.3
パワーハラスメントを体験または見聞きした	20.0	24.7	15.7
セクシャルハラスメントを体験または見聞きした	4.2	4.1	4.5
両方ない	61.1	50.7	67.7
無回答	2.1	1.4	1.8

1) パワハラ、25～45%。セクハラ、15～25%。
1/3～1/2がハラスメント職場かも？

問10 あなたの職場でのパート労働者の評価・処遇について、あなたのご意見をお伺いします。

(ア) パートだからという理由で、パート労働者の仕事が低く評価されている

項 目	正規男	正規女	パート女
そう思う	29.5	32.9	43.0
そうは思わない	55.3	49.3	44.8
わからない	15.3	12.3	11.7
無回答	0.0	5.5	0.4

(イ) パート労働者の賃金は仕事の内容から見て安い

項 目	正規男	正規女	パート女
そう思う	52.6	47.9	79.4
そうは思わない	26.8	24.7	13.5
わからない	20.5	23.3	7.2
無回答	0.0	4.1	0.0

(ウ) パート労働者の教育機会が正規と比べて少ない

項 目	正規男	正規女	パート女
そう思う	56.3	52.1	52.9
そうは思わない	22.6	35.6	27.8
わからない	21.1	8.2	18.8
無回答	0.0	4.1	0.4

(エ) パート労働者の福利厚生は正規と同等とすべき

項 目	正規男	正規女	パート女
そう思う	54.2	49.3	78.9
そうは思わない	22.6	20.5	9.0
わからない	23.2	26.0	11.7
無回答	0.0	4.1	0.4

1) パートは、(ア)「パートだから」には賛否が分かれるが、(イ)「賃金」(エ)「福利厚生」では8割が不満。
 2) 正規は、(ア)「パートだから」は5割が否定しつつも、(イ)「賃金」(エ)「福利厚生」では5割が問題ありと考えている。
 3) (ウ)「教育機会」についてはセパとも5割が少ないで一致。
 4) セパの理解の溝をお互いに埋めるものとして、職務(正規とパートの職務の同一性・異質性の有無を含めた評価と判断)に基づく処遇のルールを明確化することが、求められるのではないか。

問11 あなたは結婚していますか。

項目	正規男	正規女	パート女
結婚している	66.3	46.6	88.3
結婚していないがパートナーと暮らしている	0.5	0.0	1.3
離別・死別	2.1	13.7	6.3
未婚	29.5	38.4	3.6
無回答	1.6	1.4	0.4

生協男	生協女補
64.0	70.0
0.5	0.8
2.8	9.5
30.3	18.9
2.4	0.9

雇用者男	雇用者女
74.0	72.0

<問11 - 1 ~ 3は、「結婚している」か「パートナーと暮らしている」方への質問>
問11 - 1 あなたの配偶者・パートナーは働いていますか。

項目	正規男	正規女	パート女
常勤(フルタイム)で働いている	32.3	88.6	74.1
パートタイム(パート、アルバイト、嘱託、その他)	26.2	0.0	14.4
働いていない	37.7	5.7	7.5
無回答	3.8	5.7	4.0

生協男	生協女補
31.9	80.5
27.7	8.1
35.5	6.7
5.0	4.7

問11 - 2 あなたの家庭ではこれからあげるような家事を主に誰が分担していますか。

(ア) 掃除

項目	正規男	正規女	パート女
夫・パートナー	9.2	11.4	6.0
妻・パートナー	57.7	48.6	79.6
子ども	0.0	2.9	0.0
家族全員	24.6	31.4	9.5
その他の人	1.5	0.0	0.5
わからない	0.0	0.0	0.5
無回答	6.9	5.7	4.0

生協男	生協女補
9.2	8.4
57.4	65.9
0.0	1.3
24.1	19.1
1.4	0.3
0.0	0.3
7.8	4.7

雇用者男	雇用者女
3.2	3.0
74.8	77.4
0.7	0.9
20.1	15.4
1.3	3.2
-	0.2

(イ) 食事のしたく

項目	正規男	正規女	パート女
夫・パートナー	3.1	14.3	0.5
妻・パートナー	76.2	65.7	88.6
子ども	0.0	2.9	1.5
家族全員	11.5	11.4	3.5
その他の人	2.3	0.0	1.5
わからない	0.0	0.0	0.5
無回答	6.9	5.7	4.0

生協男	生協女補
3.5	6.6
75.2	78.5
0.0	2.1
11.3	7.0
2.1	0.8
0.0	0.3
7.8	4.7

雇用者男	雇用者女
1.3	0.9
84.9	87.6
0.5	1.3
11.6	7.7
1.7	2.1
-	0.4

(ウ) 食事の後かたづけ、食器洗い

項目	正規男	正規女	パート女
夫・パートナー	13.8	28.6	3.0
妻・パートナー	53.1	51.4	77.6
子ども	0.8	0.0	2.0
家族全員	23.8	17.1	11.4
その他の人	0.8	0.0	1.0
わからない	0.0	0.0	0.5
無回答	7.7	2.9	4.5

生協男	生協女補
13.5	14.2
53.9	66.1
0.7	1.1
22.7	14.0
0.7	0.6
0.0	0.3
8.5	3.8

雇用者男	雇用者女
4.5	1.9
72.4	77.4
1.3	2.4
20.4	16.2
1.3	1.9
-	0.2

(エ)洗濯

項 目	正規男	正規女	パート女
夫・パートナー	12.3	14.3	3.5
妻・パートナー	64.6	60.0	85.6
子ども	1.5	2.9	0.5
家族全員	12.3	20.0	4.5
その他の人	2.3	0.0	1.5
わからない	0.0	0.0	0.5
無回答	6.9	2.9	4.0

生協男	生協女補
13.5	8.2
62.4	74.3
1.4	1.5
12.8	11.3
2.1	0.8
0.0	0.3
7.8	3.5

問11-3 あなたの家庭では、これからあげたことを最終的に決定するのはどなたですか。

(ア)家計費管理

項 目	正規男	正規女	パート女
夫・パートナー	18.5	17.1	15.9
妻・パートナー	61.5	51.4	78.1
子ども	0.0	0.0	0.0
家族全員	10.8	22.9	2.0
その他の人	0.8	0.0	0.5
わからない	0.0	5.7	1.0
無回答	8.5	2.9	2.5

生協男	生協女補
17.0	16.5
61.7	66.4
0.0	0.0
11.3	11.2
0.7	0.3
0.0	3.1
9.2	2.7

雇用者男	雇用者女
10.1	11.1
69.4	70.9
2.2	1.9
0.3	1.3
0.2	0.2
17.8	14.5

(夫婦)

(イ)それでは、家庭における全体的な実権を握っているのはどなたですか。

項 目	正規男	正規女	パート女
夫・パートナー	38.5	28.6	64.7
妻・パートナー	28.5	28.6	23.9
子ども	0.0	0.0	0.0
家族全員	19.2	25.7	5.0
その他の人	2.3	0.0	1.5
わからない	3.1	14.3	2.5
無回答	8.5	2.9	2.5

生協男	生協女補
38.3	48.8
27.7	25.9
0.0	0.0
19.9	14.1
2.1	0.8
2.8	7.7
9.2	2.7

雇用者男	雇用者女
41.7	43.6
23.4	23.5
3.8	3.2
1.0	2.1
0.3	0.6
29.7	26.9

(夫婦)

- 1) 家事は圧倒的な部分(7~8割)を女性が担っている(女性に依存している)。パート女ではその傾向がより強い。家計管理では若干男性が増えるが、6~7割が女性である。
- 2) 全体的な実権では、男性が4割となり、女性を上回る。ただし、正規女では3割で妻と同率。パート女が6割こえる。考えられる要因は、収入の違い、年齢構成の違い。
- 3) 生協男女では、男性の家事分担が1割前後(内閣府調査の2~3倍)ある。

問13

仕事との関係において、家庭生活または町内会やボランティアなどの地域活動をどのように位置づけるのが望ましいと思いますか。(1)女性および(2)男性それぞれの場合について、望ましいと思うものをこの中から1つだけお答え下さい。

(ア)女性について

項 目	正規男	正規女	パート女
家庭生活又は地域活動よりも、仕事に専念する	0.5	1.4	0.4
家庭生活又は地域活動にも携わるが、あくまで仕事を優先させる	8.4	19.2	23.3
家庭生活又は地域活動と仕事を同じように両立させる	39.5	52.1	44.4
仕事にも携わるが、家庭生活又は地域活動を優先させる	24.2	9.6	20.2
仕事よりも、家庭生活又は地域活動に専念する	2.1	0.0	1.8
わからない	16.8	12.3	8.5
無回答	8.4	5.5	1.3

生協男	生協女補
0.5	0.9
10.0	21.5
39.3	47.8
23.7	15.5
1.9	1.0
15.6	10.2
9.0	3.2

雇用者男	雇用者女
3.6	3.8
20.4	25.4
40.7	43.4
20.8	20.2
9.5	4.2
5.2	3.1

(イ)男性について

項 目	正規男	正規女	パート女
家庭生活又は地域活動よりも、仕事に専念する	3.7	1.4	5.4
家庭生活又は地域活動にも携わるが、あくまで仕事を優先させる	32.6	21.9	44.8
家庭生活又は地域活動と仕事を同じように両立させる	44.7	49.3	21.5
仕事にも携わるが、家庭生活又は地域活動を優先させる	5.3	4.1	1.8
仕事よりも、家庭生活又は地域活動に専念する	0.0	0.0	0.4
わからない	12.1	9.6	4.9
無回答	1.6	13.7	21.1

生協男	生協女補
3.8	3.6
33.2	34.8
43.6	33.8
5.2	2.8
0.0	0.3
11.8	7.0
2.4	17.8

雇用者男	雇用者女
24.9	23.1
41.5	41.8
27.3	27.8
3.3	3.7
1.4	0.5
1.6	3.1

問14 つづいて、現在の状況では、あなたは次のどれに当てはまりますか。この中から1つお選びください。

項 目	正規男	正規女	パート女
家庭生活又は地域活動よりも、仕事に専念する	26.3	35.6	8.5
家庭生活又は地域活動にも携わるが、あくまで仕事を優先させる	49.5	31.5	26.0
家庭生活又は地域活動と仕事を同じように両立させる	12.1	17.8	30.5
仕事にも携わるが、家庭生活又は地域活動を優先させる	3.2	5.5	26.0
仕事よりも、家庭生活又は地域活動に専念する	1.1	0.0	2.2
わからない	5.8	4.1	4.9
無回答	2.1	5.5	1.8

生協男	生協女補
28.0	20.4
46.9	28.4
11.8	24.9
3.8	17.0
0.9	1.3
5.7	4.6
2.8	3.4

雇用者男	雇用者女
40.3	20.9
36.9	27.4
16.5	27.1
3.1	17.5
1.2	5.4
2.1	1.7

1) 生協男の希望での、「両立」の高さ(43%・内閣府調査の1.6倍)、「仕事専念・優先」の低さ(37%・内閣府調査の約半分。「専念」だけでなく更に低い)が目立つ。女性に「仕事専念・優先」を求める割合も低い。

2) しかし、現状は「仕事専念・優先」が75%(希望の2倍)、「両立」が12%(希望の1/4)と、希望とかけ離れて「仕事をせざるを得ない」という意識が示されている。

3) 生協女も、生協男ほどではないが、男女どちらに対しても「仕事専念・優先」は低く、また「家庭地域優先」も低く、「両立」が高くなっている。

4) 現状は、やはり「仕事専念・優先」が希望より高くなっている。特に正規女の「専念」は正規男より高い。

5) パートの現状では、「仕事優先」「両立」「家庭地域優先」のバランスが取れている。ただし、男性に対して「仕事専念・優先」を求める回答が5割ある。

問15

今後、男性が女性とともに家事、子育て、介護、地域活動に積極的に参加していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。この中からいくつかあげてください。

項 目	正規男	正規女	パート女
男性が家事などに参加することに対する男性自身の抵抗感をなくすこと	55.3	68.5	70.4
男性が家事などに参加することに対する女性の抵抗感をなくすこと	24.7	30.1	21.1
夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること	64.2	69.9	67.3
年配者やまわりの人が、夫婦の役割分担等についての当事者の考え方を尊重すること	24.2	39.7	42.6
社会の中で、男性による家事、子育て、介護、地域活動についても、その評価を高めること	58.9	68.5	65.9
労働時間短縮や休暇制度を普及することで、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること	74.7	65.8	43.0
男性が家事、子育て、介護、地域活動に関心を高めるよう啓発や情報提供を行うこと	29.5	47.9	43.5
国や地方自治体などの研修等により、男性の家事や子育て、介護等の技能を高めること	24.7	20.5	19.7
男性が子育てや介護、地域活動を行うための、仲間(ネットワーク)作りをすすめること	29.5	32.9	26.5
家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口を設けること	22.1	24.7	19.3
組織広報媒体で子育て休暇制度、介護休暇制度など取得した人の紹介広報を強めること	16.3	32.9	16.6
職場で取りやすくするための制度の学習会等を実施すること	28.9	46.6	23.3
その他	1.6	2.7	1.3
特に必要なことはない	1.1	0.0	1.3
無回答	1.1	4.1	2.7

生協男	生協女補
55.0	69.6
23.7	25.1
64.5	68.4
24.2	41.3
59.7	67.1
73.5	53.0
29.9	45.5
25.6	20.1
29.9	29.3
21.8	21.6
16.1	23.8
26.1	33.6
1.4	2.0
0.9	0.8
1.4	3.3

雇用者男	雇用者女
38.7	57.5
16.6	21.2
57.9	62.5
22.7	32.0
39.1	49.4
41.4	35.8
22.6	30.3
12.9	16.3
15.5	20.6
14.3	19.2
1.0	5.0
5.0	2.2

1) 「コミュニケーション」が全てで、1～2位となっている。
 2) 生協男は、「時短」が1位で7割こえる。その他の選択肢も全て高めで、家事参加の意欲は示されている。
 3) 生協女は、「男性の抵抗感解消」が1位。